

「水問題とハッ場ダムを考える千葉の会」第22回総会報告

第22回「水問題とハッ場ダムを考える千葉の会」総会の議案は、書面決議にてすべて承認されました。

返信ハガキでいただいた主なご意見・ご質問・ご要望と、それに対する私たちの考えを記載しました。

●今の心配は、PFASによる地下水汚染のこと。水は蛇口からそのまま飲みたいです。

→地下水汚染による井戸水の汚染が心配されますが、水道水は浄水場で「活性炭」処理され、数値がかなり下がるので今のところ心配はないと思います。

なお、千葉県内は、国の暫定目標値である50ナノグラム/Lを下回っています。先日開催した学習会の際、講師の植田さんは、アメリカの基準は4ナノグラム/Lであるので、それより多い場合は浄水器などで対策をお勧めしますとのことでした

●ウオーターPPPというのが気になります。民営化ということでしょうか？

→ウオーターPPPとは、水道や下水道、工業用水道など水分野の公共施設を対象とした新しい官民連携です。完全民営化ではなく、民間業者が長期的に公共施設を管理することができる仕組みですが、千葉県ではこれも含め、水道民営化の動きは今のところありません。

●人口減少時代、思川ダムは不必要ですね。ハッ場ダム地区は昔から地滑り地域です。

→本当に思川ダムは不要です。ハッ場ダムを含め、過大な水源開発が水道料金値上げにつながっています。

ハッ場ダムが、未来への負の遺産とならないよう、今後も監視を続けていきたいと思います。

●会報の発行は年何回ですか？ どこかへ見学に行かれたと後から聞いて、「知らなかったな」と思うことが多いような気がしています。

→会報は年2回発行しています。今回の石木ダムツアーなど、MLでお知らせしても良かったですね。今後は気を付けて、情報発信をマメにするように心がけます。

●川口さん、東京新聞の大きいPFASの記事見ましたよ。

→ありがとうございます！ 今後もPFAS汚染について追求していきます。

●会員が少しでも増えることを望みます。

→ありがとうございます！ 皆様からもぜひ入会のお声かけ、ご紹介もよろしくお願いいたします。

*なお、水問題に関する情報をメーリングリストでお届けしますので、ご希望の方はメールアドレスをお知らせください。 → news@sakura-siminnet.com

今後も、さまざまな形で一緒に活動できればと思います。ご協力をお願いします。

共同代表 武笠紀子、大野博美